

令和 3 年 1 2 月 1 5 日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
oo

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。

oo

【 本 号 の 内 容 】

【技術普及課からのお知らせ】

☆令和 3 年普及指導員資格試験の合格者及び結果を公表しました！

☆2022 年 6 月 20 日から 100g 以上の無人航空機（ドローン・ラジコン機など）の登録が義務化されます

【施策情報】

☆食と農林水産業に関わる“サステナブル”な取組動画を募集します！

☆「国際果実野菜年 2021」おすすめレシピ・食べ方（第 2 弾）の募集について

☆アグリサーチャーニュース vol. 22 を発行しました！

++・…… 技術普及課からのお知らせ ……・++

=====

◆令和 3 年普及指導員資格試験の合格者及び結果を公表しました！

=====

本年の普及指導員資格試験の合格発表を 1 2 月 1 5 日（水）に行い、合格者の受験番号及び本年試験の結果概要をホームページ上に公表しました。本年試験の受験結果は、受験者数 7 0 9 名、合格者数 4 8 3 名、合格率 6 8 . 1 % でした。本年試験の詳細や過去問題については、以下のホームページをご覧ください。

▼詳細はこちら

○資格試験情報

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_siken/index.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：佐藤）

(0 3 - 3 5 0 2 - 6 4 6 0)

=====

◆2022 年 6 月 20 日から 100g 以上の無人航空機（ドローン・ラジコン機など）の登録が義務化されます

=====
近年、無人航空機（ドローン・ラジコン機など）の利活用が急増している一方、無人航空機が関連する事故や、必要な安全性の審査を経ずに無許可で飛行させる事案が頻発しています。

このような状況を踏まえ、国土交通省では、事故等の原因究明や安全確保上必要な措置を図る上で、無人航空機の所有者情報等を把握する仕組みを整備するため、航空法改正に基づき登録制度を施行します。

この法改正によって、2022年6月以降、無人航空機の登録が義務化され、登録されていない100g以上の無人航空機を飛行させることはできなくなります。

普及指導員の皆様におかれましては、農業者をはじめ農業関係者の皆様方へのご周知をお願いします。

▼詳細はこちら

○無人航空機の登録制度

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_ua_registration.html

○無人航空機登録ポータルサイト

<https://www.mlit.go.jp/koku/drone/>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：平木）

（03-6744-2218）

++・…… 施策情報 ……・++

=====
◆食と農林水産業に関わる“サステナブル”な取組動画を募集します！

【大臣官房環境バイオマス政策課】

=====
食と農林水産業の持続可能な生産・消費を広めるための活動を推進する「あふの環（わ）プロジェクト」では、食や農林水産業に関わる持続可能なサービス・商品を扱う地域・生産者・事業者の取組を分かりやすく紹介する3分程度の動画作品を募集します。

特に優秀な作品については表彰を行い、農林水産大臣賞をはじめとした賞を授与させていただく予定です。

受賞作品については、農林水産省ホームページや公式YouTubeチャンネルで紹介するほか、農林水産省、消費者庁、環境省の様々な展示イベント等で発信していきます。また、一部作品について、英語版を作成の上、国外への発信に活用させていただく場合があります。

普及指導員の皆様におかれましては、地域の特徴や強みを活かしたサステナブルな取組をされている方々へ周知いただきますようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○農林水産省「サステナアワード2021」

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sa2021.html

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課（担当：阿部、川村、大谷）

=====

◆「国際果実野菜年 2021」 おすすめレシピ・食べ方（第2弾）の募集について
【農産局園芸作物課】

=====

2021（令和3）年は、国際連合が定める国際果実野菜年です。農林水産省でも、この貴重な機会を捉え、健康的な食事に欠かせない果物や野菜に関するおすすめレシピ・食べ方（第2弾）を広く一般から募集します。応募いただいたレシピ・食べ方は、農林水産省のWebページ等に掲載するとともに、特に優れた内容については表彰します。

（1）募集対象：果物や野菜を使った一般家庭で作ること・食べることができる
おすすめレシピ・食べ方

（2）応募条件：1人最大10品まで、どなたでもご応募いただけます。

（3）募集期間：2021（令和3）年12月1日（水曜日）から2022（令和4）年
2月1日（火曜日）まで

普及指導員の皆様におかれましては、お近くに果物や野菜に関するレシピ・食べ方にご興味のある方がいらっしゃれば、是非、お声かけをお願いします。

▼詳細はこちら

○「国際果実野菜年 2021」 おすすめレシピ・食べ方（第2弾）の募集について
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/ryutu/211201.html>

○「国際果実野菜 2021」 野菜・果物のおすすめレシピ・食べ方のご紹介
（第1弾で応募いただいたレシピ・食べ方の掲載先Webページ）
https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/IYFV2021/IYFV2021_menu/recipe.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 園芸作物課（担当：野島、高畑、廣瀬）

(03-3502-5958)

=====

◆アグリサーチャーニュース vol.22 を発行しました！

【農林水産技術会議事務局研究企画課】

=====

農林水産省が運営する、最新の研究成果と研究者の連絡先を簡単に検索できるウェブ上のシステム、アグリサーチャーをご存じでしょうか。

アグリサーチャーに掲載されている研究成果や研究者をご紹介しますのが「アグリサーチャーニュース」です。

この度発行された Vol.22 では、種なし果の安定生産が可能な早生の甘ガキ「麗玉（れいぎょく）」「太雅（たいが）」を紹介しています。

10月中下旬に収穫できる早生の甘ガキで、果汁が多く、果肉も柔らかいおいしいカキ品種です。ぜひご覧ください！

普及指導員の皆様におかれましては、アグリサーチャーの利用促進についてご協力のほどよろしくお願いします。

